

町ホームページをリニューアルしました

町民のみなさまへの情報発信はもちろんのこと、世界中の方々に秩父別町のことをよく知っていただき、より魅力あるまちづくりを進めるために、1月16日にホームページをリニューアルしました。

●リニューアルポイント

1. 町の魅力を詰め込んだポップなイラスト

ただで秩父別町の魅力が伝わってくるように様々な施設を一つにまとめ、トップページのイラストをポップなものに変更しました。



2. より簡単に情報検索ができるようになった便利機能

「出産・子育て」「引っ越し・住まい」など、シチュエーションに合わせてより素早く対象のページを閲覧できるよう「かんたん検索」という項目を作成しました。

出生や転入出等に関する手続きなどもこちらから素早く検索することができます。



3. スマートフォンやタブレット端末への対応

パソコン以外の機器からでも、見やすく、使いやすいデザインになりました。

ホームページへのアクセスは「**秩父別町**」で検索してください。

お問い合わせ 役場企画課企画グループ 電話 33-2111 (内線73)

振り込め詐欺など撃退のために対策をしましょう！

町では、電話を利用した振り込め詐欺等の特殊詐欺被害防止のため、迷惑電話対策機能を有した電話機（接続機器含む）の購入費用に対する補助を行っています。

対象となる場合は手続きが必要となりますので、役場住民課住民福祉グループで申請してください。



対象者 ①町内在住で65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上のみの世帯
②住民税等の滞納がない方
※①と②のどちらにも該当している方が対象となります。

補助内容 1世帯につき1台まで。上限10,000円（100円未満切り捨て）
※令和元年5月7日以降に購入したものが対象です。

手続き 以下をご用意の上、役場住民課住民福祉グループ窓口で申請してください。
①購入した領収書 ②機器の機能が確認できるもの（取扱説明書等）
③印鑑 ④振込口座

お問い合わせ 役場住民課住民福祉グループ 電話 33-2111 (内線45、41)



資源ごみの分別に ご協力お願いします！

ごみと資源ごみを分別することで、資源の再利用、ごみの減量、ごみの焼却効率がよくなり、焼却炉の寿命や埋立地の延命につながります。

北空知衛生センターに搬入された資源ごみ・粗大ごみ・燃やせないごみは、紙・容器資源や鉄くず、小型家電などに分別し売り払いされています。

このリサイクル収入は、資源ごみ搬入量の抛割割合により按分され、令和元年度では約 251 万円(1市4町全体の 7.51%)が秩父別町に配分され、ごみ収集をはじめごみボックス設置補助など、町内のごみ処理事業全般に使われています。

資源ごみの分別について

●紙資源ごみ

紙等の資源ごみは 4 分類に分別し、紐で十字に縛って出す。

※新聞は専用のビニール袋でも可

※著しく汚れているもの → 「燃やせるごみ」

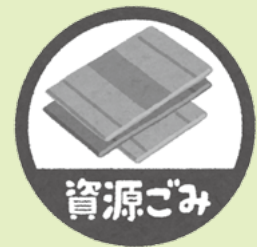
ダンボール類 ダンボール・板紙・厚紙・紙箱類
(菓子箱、化粧箱、薬・文房具・衣類などの紙箱)

新聞紙類 新聞、チラシ、コピー用紙

雑誌類 雑誌、書籍、カタログ、パンフレット、包装紙、封筒、紙袋など

紙パック類 紙パック類 飲料用紙パック

※中がアルミコーティングされているもの → 「燃やせるごみ」



●空きビン、空き缶

必ず中をすすぎ、ごみボックス内のネット・コンテナに分けて入れる。

※つぶれている・著しく汚れているもの → 「燃やせないごみ」

※ビールビン・一升ビン → 販売店へ返却するか、毎週月曜日午前中に車両センター
(消防支署西側)で行っている資源ごみの受け入れに出す

●ペットボトル

必ず中をすすぎ、キャップ・ラベルを取り除いてから、透明な袋(買い物袋など中身の確認できる袋)に入れて出す。

※つぶれている・著しく汚れているもの → 「燃やせるごみ」

●白色トレイ

深さ 3cm までのもので、必ず洗浄してから、透明な袋に入れて出す。

※汚れているもの、色柄つきのもの、梱包用の発砲スチロール → 「燃やせるごみ」

分別等のルールが守られていなければ回収されません。

回収されずに残ったごみは、出した方が責任をもって持ち帰り、分別し直してください。

「収集日のごみが収容できない」、「近隣住民が片付けなければならない」など、周囲に多大な迷惑をかけることとなります。

分別方法は、各戸に配布のごみ分別辞典(平成 29 年度改訂版)で確認し、収集日の午前 8 時 30 分までに出すようにしてください。

お問い合わせ 役場住民課総合窓口グループ (電話：33-2111 内線 42)

